

令和6年度指定管理施設財務状況点検結果

対象施設:はだの丹沢クライミングパーク

【指定管理者名：神奈川県公園協会・小田急電鉄共同事業体】

指定管理者が安定的に継続して公の施設の管理・運営を行うことができる状況にあるかを確認するため、専門家による財務状況点検を実施しました。対象施設の指定管理者である次の企業の結果の概要についてお知らせします。

構成企業名	評価	所見
公益財団法人神奈川県公園協会	施設運営に問題なし	環境保全に関する普及啓発を主業務としている。収益事業は、公園への来園者の駐車場事業収益等、小リスク事業によるものに限られる。令和4年度はコロナ禍により来園者が減少したため、収益は赤字となったが、令和5年度は、売上げは販管費を上回り、最終黒字を回復している。低リスク経営であり、収益指標は必ずしも良好とはいえないが、公益施設を使って最低限の収益事業といえる。その他、経営指標等勘案経営の懸念はない。
小田急電鉄株式会社	施設運営に問題なし	財務分析では、コロナ禍以降の収益率回復が見られ、収益構造の確かさが際立っている。また、統合報告書から伺える価値創造に関わる知的資産の充実ぶりや地域に根ざしたインフラ提供力から、当社の経営基盤は確かなものといえる。